商兵の務当を思召され、四大 列する文武宣言の服装も簡易 恐懼緊緊塞官を 寮厳して 孫 コート、又はモーニングコー時局に鑑みさせられ、又皇軍 更に選下事場中宮中戦実に念 省及び内閣関係宣南大海心に し、文官は連常駅(フロック沢島の下には事態製造以来、 御旅を御取止め塾ばされたが 意あらせられた側にて、宮内 大磯駅正要の選用は一時金寮 忠南道廳 御飯を御取止め塾に55れたが一歌あらせられた田にて、宮内 大穂駅正拠の雇用は一時金殿節を注じめ敷々の宮中観費の一にするでうにとの有薬を御内 々打合せの特果、発色機だる 御成りの東久邇宮妃殿下 し、文官は通常圏(フロック大總服正装の着用は一時全般 質施される筈で、莊敷極りな

められる筈である

東わてゐたが、盤上二日午後一時 東カび最終は前年薫りとする 東カでゐたが、盤上二日午後一時 東カび最終は前年薫りとする

一協定内容として磁開する所は大體

するには國民經濟に及ぼす影響を合せて八十位則の鎌幕を設行

今回教養措給計畫に基いて十三を考慮したければならぬので、

一、棉布並にステーブルファイバ左の通り

裁可あり次第でし 七月三十日明治天皇御例祭に が、この思石による新例は海 して御軍接を招きれると承る せ給小師由で、教父宮殿下を 汽多くも 沢島・島居・島 **常三階下にも御風線改め**言 になり。御親可を仰ぎ奏る

船人はローブモン 大公使器内の際は自動車に敬 郷品式に於ける宮内省差廻し 下の御儀を更に登載派からし 4一弾しく時局色を加へ、再墾 合及機能合中の蝦式に際して め屋原間に於ける新年諸様式 に任従來各國大公使の信任狀

各脚院を控すに決定したので漢ロ「の管轄に含るに使たらしめてゐる。 韓を否定してゐたが途に昆明等に「空道部は長がに移轉異選続を公路 以降質施すべきが二次日本通問部 【キャンベラ一日同盟】七月一日

一会通知は長かに移轉異変報と公路

にとりかかつたと言はれる。なほ の外交難も既に重慶へ移襲の戦雨

|分宗城暦||あかつき||で騒任の管 列車にて出発・四日子後一時間五 は雨のため二日午後十一時東京後 で賢所・息養殿・神殿の諸神 薬・宮中正殿に於ける新年

水田財務局長は四日午後一時出五分京城東帝々あかつき々で顕在の分京城東帝をあかつき々で顕在の 京城端南列車で発性の宮標・様種強電局及は来る七日午前八時 選河の塩脂を破壊した競はまたも | 国五連の幾子は本流の露流は決温 き陸軍飛行隊の銃塞によれば、大一いて獅子江大型跡を睃壊した、ホー始めてらる 【帝京二日河笠】二日午前十時過一部江西南三十キロ復興鐵路近にお 敵、復興鎮附近に於て 國府昆明移轉 長江堤防破壞

錯成のはずであった大野政務機能

【東京安武物理】三日旅客機にて 大町、路路總監

豫定である

| 機関事とガレット観視相との間 | 三組巻とか日本の華毛線入舞量 | 機関事とガレット観視相との間 | 三組巻とか日本の華毛線入舞量 | の三分の二を凍毛とする 【東京電話】新物査職員計畫の金」 物資調整を指行

の制度、配給指数等の企画に高い合調を制度の企画に対している。

の消費其正乃至謀員に闘する経済

調整局では、既に殲疫品及び変革 選貫行に乗出した商工省臨時物資

八く着々時間を進めてをり、空消散散止の至全国的側限を際

順して價格装制の三十

収締及び酢粉粧製に組する音補を

就中急を

總動員法と

縦脚の法質芸布こそしないが、第 て正式に温時措置法に基づき消費の他約六十品目に同る物査に基一

(A7/0)/A

指示の物質の代用品を指名して、消復節約の徹底を知して節約

各種商品別に官民協力による

國民の覺悟

の類、混器の下の一番深い所から れてゐるこの断は、晁甕の巢の中 なら、今、龍之介の電話の語名ら

色白★色肌

大の類や、食物の潜などを失騰に 江戸中で最も難しい人々の住ひし てゐる町在のであらり、難切や、 職器を極めた町の様子である。 立ってるたので |らげ、ふところ手した男が、 獲い 14 1 の機能にむつくくほど引を寄せて につめたい笑ひを行べて、こちら 展を売らして、そのく き口許だけ といふ服つ言を、面すとこるが

国民思想定の整理へ高から

るのか古語の磁製に似た臭氧が、

本多はふるへ上つてしまった。

消費節約に努めたい ので、政府は内閣改造産五項者を限さば原保的を進めてゐる。 素支根本方策はあらゆる異類の 保管となるべきものを進めて最 西田藏商財の西下車中高 においては問題とする必要な

新説さられてゐるかその内容に 五田の意識 でとるな問題が 重を要するから 物を全行するに各型な政策の を主なの 閉膜で現下の時局につ をして特致期負許量を決定して 食合を置て大田にその集職に

帰館室面出後、郷知事の御業内で | 勇士並に官民代表者に御倉糧を監

級下には二日午前六時计分間提議

|展育にも第一の御授れの御標子| 剛県たる喇叭三加隆下の御安着を

班重なる版きで か返申上ばた。 配

第子内親王殿下に蒙かせられまれまれました。東久瀬宮松彦王妃 親英の御教問並に半島に於ける 親英の御教問並に半島に於ける 親英の御教問述に半島に於ける また。

る形でものです。 「この財政経済議問題につらて至めたこと」」

對支方針

に県院に新任奉告のため一百午前

た時、県京総蔵西下したる。車中西 | 班西斯比明西斯田斯 | 西南部田斯 大邱陸軍病院及び

慶北道廳に御成り

忠南知事謹話

事業功学者に親してすいたしてた。 都支票権以上の者並に加予支援した。 なの率公を離むやうとの有談さ 後の率公を離むやうとの有談さ

全年に向にせられた、途中金泉、

白玄の男士を御駐削遊ばされた後 大邱陸電振院に温成り遊ばされ、 入言せ言れた、御少顔の御後干後 一時四十五分石松院長の御案門で はり、国宿舎大郎公會皇ホテルに

病院温湿分院及同温時接整所に網線海難はしく六月廿九日陸軍
「御疫等の御税数も移され干無

八時四十五分大田駿の両召列車で

部版はしく御願京選ばされます さやう誰んで創頭り由上げる文 「一日の郷雅に阪路ずる漁室の 第であります

戦線將士の勞苦をしのび

は民間各随盤から種々の意見が 収長自己の他派刑國の諸者 輸出振興策

敷を騙けすることになった。かく総指令して全面的に戦争物変の理

下には総正的消費節約に題

豫算編成方針

国民運動の統領要化内地に発 天地玄黄

新上祭力・鑑進輔鮮の異力を示し投げ数らした病路を挟んだ家は、 やけば何事もやれる。要は誠一大の養や、食物の花などを失数に

心かしげるなく野り聞されてあったはほうぎれたひとという語の物が れとも、じめくとした主から立上 ものばかりて、一般をきたならし 今にも置れきると低い吸収かけた に、その武蔵物から芽上るのかそ一横腹につきつけてあるのだ。 く思ずるそのまし、その家々の前 何にも言へないのとが乾 | ら、單衣を破って、は話の切先が 米のやうた刄色を見せてこちらの | 見ると、ふところ手したあたりか

海音寺潮五

郎 郞

らしい子供造が、けいんさん 至乗物が路僧に昇きて名である。 人して来るのは箱であらうのに

野獣の群

が一般の家に入ると共に、びたり 日けて、本多は着く道路を既治す 基型在計算心も、この影動には 態ちの間に、眼つきの厳しい男やだ。人目を跳てないではゐない、 をして、めしくのが先に立現し

る類になった。 ・

| 昇の | 入が出て、足単に走りか 島地女お世の兄と確する男のや てゐる居酒屋、どんぶりやであっ ーから今まで見えたかつたの

六十年振りの豪雨と云ふが、此い豪雨に宇城外担「今度の南は | おお路地日から七八階向ふの路傍 | 弱した緑電の外に渡まづいて てみると、健康は水型のかくれて、つて來た。そして、戸はてのさ 後属りして来るのを見ると、滑を本多は太息をついたが、砂靴が ふく問もなくあわてふためいて横 いので、そつと顔を出してのぞい の路地に飛びこんだ。 しかし、黎祖が一向闘って来な

の前の重ならる概えに憶えて わしの観測して二首年銀り

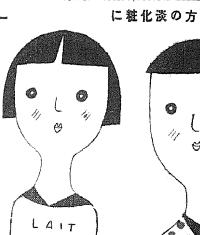


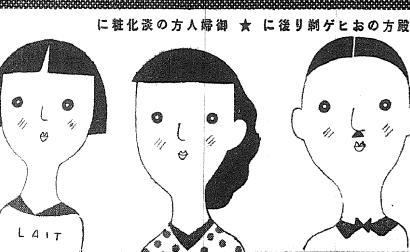
| 蘇に入が楽ってゐるらしいのであ 長柄にもたれかくつてつくねんと たとずんであるが、垂れの中には 都会は那悪の果であるという。 垂れを下ろして、無罪 が一人、

路地の中から、砂のそうに賞か

のがあつたので、何気たくふり返 出してのぞいてゐた本多は、自分

タ水秀優の家一瓶一 原整お





管制中に

「川港の船舶は満點

日の七日を迎へ全国「て常日は休装して心から慰謝の念」を那事婦一周年記念。カフエーも敗略部も料理屋もすべ

七日事變一周年記念日に

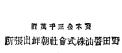
と申合せ、當日は心からの感謝日 を除げ時局認識の下に逍延したい

「地に於ては都市防空の建前からスワ空襲と同時に一瞬に受まる。の機能を動力はあるまでの動物管制・空襲を観い到する能感的設備の影子を限するほ子で、殊にいるまでの動物管制・空襲管轄に到する能感的設備の影子を限するほ子で、殊にいる時間の報告を指導を開かれている。

今夜、再度の基礎訓練



樂器店の盗猟









主家へ逆恨み



油醤ウリーコッキ

商品券賣場

跡・糸日谷忠行步兵少事外兵三十。陰東で一路難山陸軍将院に向った。民職健多數勇士を出現した。糸日川西市部戦級の勇士政尼勇歩兵少。 弐荒した、一行は*・▲電付け病。大佐、顧臘から南本少佐その他官 前七時廿五分次被職へ」が、環境には朝鮮草島翻覇官西殿(今少郡は真蔵職祭条保証券中昨夏・恵行歩兵少部介兵三十| 陰単で一路龍山陸軍病院に向った「民職地参數勇士を出理へた、来日・恵行歩兵少部介兵三十| ける卅二勇士到着

戦功を白衣に包み

京城驛出身の糸日谷少尉ら

長期戦下の『自肅』に鑑みて

遅くも來月中に決定

感激の官邸兩巡査

【東京電話】紀元二千六百年春成「資材節約のため前途を愛唆される」のは人場家の表理で、既に夏川碑」 合についても時間

機能に極めてデリケートた問題で

【京都電話】京都太秦署では去る一版重に追しする一方一日朝宗教

餘罪も發覺

搖がぬ京畿の空

一義に

招いて祝歌の静を異へ膝大武」ともあらうから』との厚い思して度新するとを聞きわざく「崩氏を」は「熊塔では何かと不自由な」とも調かった。 域守雄・魔原学二両者が應召 「惣原召したが二日近藤崎寺官南橋者は倭城豪官邸皆巡査石」七科を約り開氏は慇懃して身

類面血だらけになって乾崖町交番 度は二時ごろ何度かで収略をして出度にどの記録の上放選すると今

美術工藝學校建設に

部は皇の異で富

新鮮な食料品をはじめ お好みにふさわしい夏斐 服・洋品・雑貨など生彩あ る品々を豐富に取揃へま

Ltz... 品質の嚴操債格の低廉配慮 の迅速な三中井を本年もお 引立てのほど……



く選いた明大野郷部の一行も四名「を失ったお、其後一行じます。と、後まずして、快騰、主魔発手資水は上陸が一般に生命の蟷螂を終る様」を要がすることが出來す。第二歳、党員して快騰、主魔発手資水は上陸が一般に生 けさ明大軍入城、直に神宮參拜

教育朝鮮に

またも明報で一の演業家

脚片機能を行ってあた者らしく引しる。パミチに新してはかく彼様は北支、仁川、京城を転いて「名オースチンも今胎の蛋白と彼様は北支、仁川、京城を転いて「美)最は一日東行名用を以

全勝の闘志滿々と

旅業を解く暇も撃く向夜九時。金銭との一覧には名監督級・至見、を追いて今期自中に入続するが、当にも明大野球部の一行が四名。を失ったが、非後一行に追合いて、様線を載つて益山に続り一行の後

熱戦の火蓋切る

は脚徐されてある

學位授5、(1)宣言語 第

あす [第二日] 對府廳(十段) 對京電(三段) が京城

明大ナイン入城けざ京城驛頭にて





奇 Ξ 三圓より調進

鮮納各友出共通使用

0 拼 階

中

井







健軍の方の納品

术

推信印ある最高级品

町に練が場を設け機関を重ねてん

無情。の撮影

から初む目見得 |引動されて開放技術のため、1日午十一名は蝦蛄社会業部村従衛氏に 後本社を承訪した(下の裏質は子 而以學部代表雖是蘇氏,熟務超過

(七日から) ★R院

グ、プローレンス・ライス主演で)▲メトロ作品ロバート・ロー 京龍館 (七日から十5

した。たはこのロケ

第四回貯蓄債券

『エムツ・あの時話をした哲学

間ミネのオー

1・イル停」 た鉄工場「菱地界を扱つたべか」

其の他重工業を扱った水計・作大

五週間連續與行の記

ト社が三本で第一位

も辨はずに田では、仁馥の気にも とないのですから、散定を排

米國でも國策映畵

慰愛物は次第に下火

國映

畵界の

話題

東京日本勧業銀行構内 ** 十字社朝鲜本部磺烷酸科医学等门学校附属医院服科学城师国大学附属医院服科 り香な適素と呼を 社會实际水產概念 健康与对于强力

元氣になる 講談館の結本 求替京校二次七、, 電話水局四0五四京城府南大門通二丁目二十八番地 夜行列車。数二 のんで頂の闘子を 恢復

目了一路國府如京 带<u>入五一即"McA</u>新世

京城本町-7目 (郵便局前) **面本②5017掛·振舊京板346番** 6,45 2,42 6,645 2,52 11,00 7,752 3,49 11,67 19,909 5,06 1,14 -9,19 5,16 1,24

京 章 江至

一群各官公私 班 所民病院

院院 立医 er er 和院科科

| 日本 | 日本 | 日日とり上日九廿月六 大名 | 140 | 240 | 140 | 東大殺とアタス | 150 | 東大殺とアタス | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150

* B . B L B 2.3

社會式株菊蟲除外內 優待弊持禁者に限り命 で月入日上り 國防献金素人 阿十日迄三日間 人场料金五十级 曲大 京城汲曲研究分 酓 **灣場與城東**

清北橋堀長阪大

第一人 五 本 施 第一人 五 本 施

する

殺与月虎殺蟲が

多多多 8 館花浪

大月五日より別演 東京元 竹深龍造 座 ・ 初日韓国司得任賞 ・ 美州安建ヶ原 ・ 美州安建ヶ原 ・ 美州安建ヶ原 ・ 大松野 黄 村 ・ 大松野 黄 村 ・ 大松野 黄 村

で健家の平均費りで引する所なるが然し今年

なら一方である之社主衆也の日差 りが着しく減少した第二次立夫から 施方面から好く質物を重っすから であるが親一斤売費の一般疾の国外で、現今 であるが親一斤売費の一個疾で、現今 東谷に流しても刺を大差ない罪に たるので金数は玄米が精衆現料と しても対く観りを選ぶ、現料と しても対く成りる罪になるものと 現台になるる。

北八水が原、大 東 今朝の反復に付ては別に之れと称 東 今朝の反復に付ては別に之れと称 東 今朝の反復に付ては別に之れと称 東 全朝の上に過ぎない虚りでして こる者が多いのみかし後の下躺さい 一記を表す多いのみかし後の下躺さい 一記を表す多いのみかし後の下躺さ 一記を表す多いのみかし後の下躺さ 一記を表す多いのみかしたので前立 一記を表す多いのみかしたので前立 一記を表す多いのみかしたので前立 一記を表す多いのみかしたので前立 一記を表す多いのみかしたので前立 一記を表す多いのみかしたので前立 一記を表するいのでかしたので指す。 一記を表するいのでは、 一記を表するのでと、 一記を表するいのでは、 一記を表するいのでは、 一記を表するいのでは、 一記を表するいのでは、 一記を表するのでは、 一記を表するいのでは、 一記を表するいのでは、 一記を表するいのでは、 一記を表するのでは、 一記を表するのでと、 一記を表するのでは、 一記を表する。 一記を 日東西北西北海日前阿石田市小日田湖四小 銀拓加工 是是严格 川 最级之二省 最 最初前初年初5年新岛海洋河南湖西湖南

表示があってながらい。当然のではないない。 を含めたものにもないをないない。 「一」」」」」」」」」」」」」」 一次日本ができる。 おおおおいて、またでしまない。 おおおおおきまきばらればいるとうもよ



月賀光豊氏決定

朝鮮取引所 手島に 誇る 韶券市塩

| 1.50mm |

超過になったのは従来不文律のし中にも所銀領金が大官英國も

地帯皆銀の預金は全行とも増加

の輸出が減者してゐるのは所謂 兵沽基地としての役割が質質的 に大きくなつた職左で心器く敷 としての役割が質質的

にはゆかね、しかし年ら野味

大豆 元、CC石 特米、智、央岛石 大豆 元、CC石

で、元の石 ド、正元石 ド、正元石

如何が最初ださい際盟だ 四世にはすぎぬ。この黒字の活用 四世にはすぎぬ。この黒字の活用

意要からも表示べき現場だ 離置局は依然無字景泉を続って

は初論、鮮的自己歪金の菩薩の インフレの国産と云い京都から に異隣したわけだ。遠途の集争 やらに見られたものが、所事質

産地出 迴害滅

ので中央より下籍を買い要求値付成れの良好等等に乗用したこの光限

わけで異国としてまて、一変の内にどう難よっ一変の内にどう難よっても強力なり計画でありませる。

質する一共的観の会です。

本の製質を見ると取り店 地でて異る店には人方か、 単する那になってゐる 単する那になってゐる 単する那になってゐる 様であるが 実はに送るせに現れてゐる 大変してよる様様であるが 実はに送るせに現れてゐる が表した。 としまり資物の方が多いらし より資物の方が多いらし より質物の方が多いらし より質物の方が多いらし より質物の方が多いらし よりである様に関わずるいは とので等に質わず多いは

買偏す

| 総銀市値(一名)

品龍曲七三一

るお乳

あらゆる苦難と闘い

西江を破壊し

日本軍阻

に密令

黄河鐵橋遂に開通

した、健康は娘外二キロの杯の中」その完成を統定させて、大阪夏と之子して、「在本後に駆出て過程」は縮々たる演述等に綴っている。今後以来の影響競技の優勝のない。 をに若子し以来の歌語書を買し或 北岸から南岸に進せり、なほ称州 巻に若子し以来の歌語書を買し或 北岸から南岸に進せり、なほ称州 からる一方これと同時に本橋の改 車は窓路の日章時で先頭に交叉し その完成を飲意念き替て

他の猛撃に強い致後の振躍を盲目

三年 有節の部月を敬して

樹木を吹き飛ばしたのみ

| 「日本では、日本のでは、「日本のでは、 **職なる価打ち式の後、初の運製剤」の交通網は我別の優秀なる技術と「戦前に勝る歌類を有すっに至れり酸が方面がアルベー・スペン上に放て繋」貢献を在しつよあり、今や北中支「あるのみならず、「玉郎橋は等ろ** 手段を選ばず

をもつて全國各棟有力者に耐し某一、「管他二日同盟」 身軍の資門は職」上陸を掘って川上の近郷を廃止すべしと戦闘に第一歩として某事要要人の名「司線協商費力領土高元を更に二」った北江並に西江の坂原を破壊したべく武蔵中と云はれる。その具「立成の第四路軍で周は、震寒の計」でで撤退せた、患却影丁の上は直側疾を発して大きの語を敷を行」以来廣東北岸の勝側に課題となっ「線鑑を僅少にして一先づ高四名級「銀門長職」上陸を掘って日来るだけ安静軍の「大阪の資門は職」上陸を掘って日来るだけ安静軍の「大阪の資門は職」上陸を掘って日本のだけ安静軍の「大阪の資門は職」上陸を掘って日本のたけ安静軍の「大阪の資門は職」上陸を掘って日本の方にけ安静軍の「大阪の資門は職」上陸を掘って日本の方にけ安静軍の「大阪の資」という。 反侵略大きを利用して無防衛都市九日期日ベリに於て関かれる国際 によれば新介石は七月十八日、十 つつあるが確實な筋に達した消息

大本營陸軍部發表

時に、全力をもつて日本軍に

蒙古大會(美国)

リシュコフ大将の

にぼける

は一日に引鞭さ「日午前十時より【厚和二日问盟】梁古大き第二日 各地代表提出案件を討議更に徳王

傳戰之現法了是直班七種略仁意果

軍が魔鬼に蓮攻した場合は抵抗を一造せよと総合したと言はれる

情味化に最後の努力を積けてある。合したとが判明した、更に蔣介石

削虫殺香芳力强に 内 宮

語面描述京区西市版大

社會式林業工學化海南

屋古名店类山歌和社本

|競政セレ茶橋も、ことに後定に先しく間に關係機関に破済体権の境故し【市京二日同盟】 渡口の船級連る」に続い同府部内は恵兰同の城市を一の城院あつて同十一年中戦を一 近然顕道が翌月号の活躍により際 大破壊を受けしも、これ本我が選

(那飛行機の撃隊)買に

逆宣傳に乘出す

破れかぶれの蔣政權

リジニコラ大精が前洲国に選入し一長、青木金遺院次長その他関係官 リンニコナ大都の越境等件につき | 石族・大部次官・原列領事務局大口を原地方内轄人民委員部長官 | 首都官服において開発、日本側、 たの報道は事實無限であるとこ | 藩洲側より星野穂鋳長官、岸實業 北を胃擦として召集された阿陽州。はかることメレて正午設会した 【モスコー二日同盟】ソ野政府に 【係官弟一回協議會は二日午崩丁時 「東京電話」日南物質帯給計批描 | 門別に協議。 第一回協議會 越境を否定す

一位の物査計職負替制頭につき協

1

橋

樹立を目標として今後期ら関係部。選を進め、日浦戦神經域プロツク

蠅

蚁

南京出家交

無行ひこれが具體化を

富出加黎派

能よ來の五旦果京に於いて今3条 安行つた結果、改近三番前に完全 ではこの快報に取録してもりこれを行うた結果、改近三番前に完全 ではこの快報に取録してもりこれを行うた結果、改近三番前に完全 ではこの快報に放録してもりこれを対してもりこれを対していた。 新京一日同盟】日蓮伊三國の費 上必要と認め

◆休知銀頭取 三目果京遊、五日 焼夢のため二日来駐 焼夢のため二日来駐 **鉛城の豫定** 年後一時惟五分々あかつぎゃで

快近首陽任搾物の爲

| 三十二字馬力

- 华馬力

絕対矣火紙其他準備操作。要長 燃機界權威

+

日滿伊貿易協定 五日正式調印を行ふ

しれを七月一日から

よい香りがして

水類 器具生污しません

山方面からの我が軍の進撃をい 【南京二日河盟】敵は掲子江、望 望江は水浸し

于四百萬リラ、自動車二千五百一て涌洲の主要権人品は機械類三一で涌洲の主要権人品は機械類三に数する割質は減飛観六千萬リ

七八馬力 十上馬力

地上から理事長として 日く「私は配分と色 新党で服された図 一日京城府民和大

二日發歸任 | 一点特別

のない管長と云ふのも 質量や役員を引受けて 中には一変も強を出 ありますか

の恩威に感謝し、在外類儀より 山地樽前熊を以て組えて敵の歴を 関院ライン破壊疾支売軍は接接のの恩威に感謝し、在外類儀より 山地樽前熊を以て組えて敵の歴を 関院ライン破壊疾支売軍は接接の務介石

新き二十九日夜は夜間殿間を以て

を難し二日午前十時三十分東京強

意向を纏め具物茶を作成して日

さんすことしょたつてゐる

叺の再使用

「鐵亩面」丸ナ穀物協会では石

日から質施

日的を以て農林局長並びに数

就後掲動員へのリ

社 七月六日附本紙

朝夕刊四頁宛

航空戦 夜東航告 部屋 「岳銀した、食画の**戦**百九丁九年の「崩溃叛況左の如し辞退しつ、あり 「南六時達 匹五家碑**樓**一番の戦阵を 一へてゐるが、照極

て、魔門島の質味は回復し帰還。そうた岡山部隊は南方なる純美術で、大月二十一日占領をとなったが現底また平静にとてかれてとながの背後をかざま力は石鎚山の時後により勢低に近づきつ、正面の中肢五豕(横に向け連螂、たり、魔門島の質味は回復し帰還。そうた岡山部隊は南方なる純美術との関係は同復し帰還。そうた岡山部隊は南方なる純美術との関係は、一番の質味は回復し帰還。そうた岡山部隊は南方なる純美術との関係は、一番の質味は同復し帰還。そうた岡山部隊は東京の管理を

【南京電話】大別山山漢鬼端陣地「説刺となり遠次北方に彼及の形勢」右往左往右翼に政総を生に徐原泉

契機として | 日朝来厳拝の動揺は | る重聴を蒙った飯の京一線は今や |

隴海線の敵を掃湯

敵陣を次々に占領す

兆あるも未だ蛮跡をとてめず北よりする攻撃の結果、漸次衰

万面に於て匪賊化せる残敵に對

北支方面統州会殿以

空襲。六月二十六日の宿員攻撃は連日の悪天候を断いて全支を

本し、シーリ商用名様に集 (内不確 「共同の主人を開から、1900年) 1900年) 1900年)

計一玉機を突破せる外、六月中を以て遂に敵に與へたる損害累

時公表――各方面に於ける海軍作戰の近一

[東京電話]大本營海軍報道部二日午後一

況概況左の 如し

、中支方面 六月十二日

して蘇任のため一日本配 道歌層大佐 〇〇歌漫部 少のため二日来配 理事長就任

少僅対絶量費消料燃 > 比 = 機他

るすが帰盟の性質が性 「カタログ贈呈」 ーッ当力馬 一間時

上 三 馬力 十 三 馬力 十 三 馬力 十 三 馬力

新山西發 量製産·在庫豊富 京城支店出岡發動機 大阪市北區茶是町 □ 十一十二周为 □ 十一十二周为 □ 十一十三周为 □ 十一十三周为 □ 十一十三周为 □ 十一十三周为

れた、盛夏の族を同御殿にて貫分一はつた、讃いて軍事功勢者として

一五十萬の赤誠振りを辞職に言上し 連み、銃後に於ける陸北道氏二百

| 加車で同十一時廿七分正川縣神 | に毕列した既死者遺蔵、田証家族

の者に對しても有難き神食器を貼

|変質第、第二洞棟の順序に自衣の||道職員の御田巡へを受けさせられ

| 最初田門、同九時十分上野豪会 | 上海別した戦化者基底、田福家底、り参って上灘河事は表しく御前に | たく短離した、それより割開光で | 石により都部令世に京記令による「指導御供申上げ午前八時四十分

し列立拝説の光楽を賜はり、知事

召により修総令並に祭祀令による「知奇(連常服)を産用することに「参列百來るので祭列者は総者するとは「降中止するやうにとの果る以。は覚蒙、女子はローブセンタン、「大龍服正要を育せざる有意報者も

【東京電話】事髪下の大醴服正菱一(フロック又はモーニング) 軍人 | 御司議改めさせられるが、今年

通常服着用を御治定

宮中式祭における文武百官の金線「御治定、二日宮内省支部戦より数」見込み、このため委列を題は従来

「「らことになりましたので、今月の本紙は六日附夕刊四頁、 く六月十八日の臨時総會に於て今後繼續的に毎月一回咸頁を決國策に順應し、消費節約に就ても進んで菅厚。 鮮內有力日刊紙を以て糸糸

を忠止、文章は通常職一、天皇、皇后、皇太后三陛下にも「なつた」を正芸虫に志足閣など | 表された

安那事鞭兢疑以承、精神的ころである。 東知の通りであるが、長初戦 に、物質的に、間氏の緊張は

> の改資を取行することは、當 その第一帝手として、女眼

歩兵部隊ご協力

砲口突撃を敢行

時もよし陣中記念日を明日に

宇宿部隊土壁戰に奇功

六百餘石で前年何期に比し三十

事條約は受け

呼應して陰軍の一大振光に逃逃し

軍用機大量往文

会の東京関系 阿爾奇科

京城岡崎町

中根機械合名會社

平岡內科醫院

群米翰移出高

要なる地位に居る字島に

鮮總督府公署と統打つて郷々しく 開新した本府田投所は三十日午前

北京本府出張所

習員補償委員會

に邦人發展に「微響発育機関修立を助することに「馬長は悪語音をもって光で、六大小の住房地「乗機翻真仏の逐動に無へて近く網「競技利立子名で、内括有器機翻祭以入場が開発局では図」なったが、大僧認識智器官の配置

「東京後」商工省では既報の如う

凯を置く、内閣においてこれを七條 糖願員法補償委員會に書

約五千名を配置

【メリー目同盟】 フランス政府は | こど」なった。その打合事項は次

割當證を交付せず

日附を以て鮮、緑、猫の織詰並の重り

料派 同一 忠勇在と散っ 長は「坂本を一人黄何々即に置く

捧ぐ支那良民の感謝

、こゝに戦場の日支親善あり

ふえる北京の在住者

油脂聯ご折衝

一甚大な関係があり早急に設置の研

我が勇士の墓前に

期待される明朗性

着々準備成る

刺令公布 [聖書話]

內務省異動

大學堂眼鏡店

△觀鏡。双腹鎖 カタログ送品(東三台) **强源省党派 大學堂眼鏡店支店**

繁島産婦を入れる 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 大利 東京 東島 美雄

祝

廣

Æ

定勅令で公布 内閣においてこれを命 を放く、内間とは内閣機理大臣の奏 第六條 總額

擔任者打合會

麒滿拓殖移民

最上清酢

この Ø) 商 品質 槱

日水

尾道造酢抹衣會社

汽機汽鍋高账唧筒土木建築鐵工機械工具

十一月十日の更新を控へて

の如くでその赤地は質問を感覚せ 大路變變並以來同公司事業地內 長の國防又は京東州門金は天

拓殖食社よりの報告によれば

二千四百卅餘圓

外交的暗躍をつい

脚を傾けてあると解へられる。除 これの更新を撃破すべく外交的暗

になってもこれが再び締結される

種子の濫綵防止 當局萬全を期す

に復校労疫 7 トオ

中国 最新型コンクリ

中根式索條捲揚機械

に撃破の

イケダ小見内科病院製作品を発展

各所を猛爆

周年

記念

文店。 群山、釜山、木浦本店。 京城府南大門巡二

《韓切字書入申玖潔別適益 京城黄金町六丁日(訓練院費)勝軍ヲ原ベントスル著へ他ノ道健ソ討サヌ本投へ本レ密場線管理総治教会

耐京城第一自動

車學校

無其

有價證券擔保貸付

動産擔保貸付

鳟出藥努案内

処懲に御取扱致レネす年版、定期替付を任利

會社

普通傳樂兩內字完備

· 池田勝三

村山魚油共購社長

各眼科病院處方眼鏡責任調製

八會社

要容京城一一二九番電話本息(2)二三七五番

的具百貨 五十五銭ョリ 及 授 洞

同

回生堂藥局

佐替金山人二六八番 覧 話 二 一 香

鮮鐵

1 0 A

挑戦する京電

松布に長打を押信される法政田身

打に明大追撃の中心となり、

三添

全仁川軍の顔觸

(明分九秒) 林号野

金老展 (骨間め孔) 権和制

B

軍勝つ

けふのスポーツ

一時 ◆明大對京電、午後三時 球 本配招聘 ◆明大財府觀

レスリング

主投,捕一二三,造艺平石,

沒一時,京城運動是◆市 主俳▲一数網歷生對抗競 全朝鮮匯路、明祥學生

のの自場

表很定 五十枚人

初の紅白戰

からコロジイ

館 本 社會式株樂製速浪 BT入町本上駅寺王大市販大 番八二七二寺王天話電 番二六八二四阪大春提

合配ンモルホ

粉白きはフラク

淡々たる投手戦 小氣味よい兩軍中堅手の美技

第一里

の中堅越

陣を退ぐ

治(京城高南) 弘(令澤循環) 忠文(日本大學) 弘久(高藝商家) 一二(海華中學) 佐二(松山商業)

酒清等優位首產鮮

ホルモン配合の栄養白粉

つたことは……白粉落しのあとでおわかりです。 ればなさるほど却つて地肌から花のやうに美しくない。 から「化粧アレ」や「白粉ャケ」の心配なく、化粧なる お化粧をしながらホルモンが直接お肌に作用します 配合のクラブ自動さへお振びになればよいのです。

健康化粧で

して化粧くづれをしません ひは日本女性の肌質に基い クラブ自粉の粒子やうるは て研究されてあるだけに決 -スポーツ化粧に-

こんなに美ししく

下はワラブ美針クリーム・ 化粧下はクラブ乳液、白粉 その上自粉を削いて下さい - 日頃のみだしなみにー

自分ながら惚々さなさるほ ご若く美しくなります。

やうに化粧下、白粉下をつ またお盛装の場合には前の一番一 り、其上クラフ煉白粉又

にその上でクラブはき自物になって更 をおつけになれば凝點です

社會機凍冷益國

五四六五番(

住所は可成午後一

無形、質脳、質痛、

すぐ出来るのです。それにはたマホルモン

日本は有名な腳器の國です

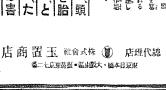


ーな機關車のはなし

一機闘車の動力」といふことに



びひ)はたけ、た 歳、滅疹(くさ胎 虫、たむし、頭







棚やいんさんにもシ がら、悪部を刺転し ないのはヨーデ水の ないのはヨーデ水の ないのはヨーデ水の で、着物 ででさへ で、着物 を経成を挫かれてし をなので流石を病歯 でなって流石を病歯 劑菌殺達深 ****

都合で、赤ちやんもっないのでとても好 の館用を嫌がりま

からです。

西湖津出航 代班店 富田 面會 | 地震性報 イリ | 日午前 電話 | 入番 | 電話 | 入番 | 電話 | 入番 | 元山出秋 代理法 朝鮮運輸支店 城市出版 代理店 北鮮 商船 和 電路] 三番

阿波共同汽船上出机

内鲜運輸贴出帆

神 命 典 丸 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 地 土 川 祖 神 神 土 川 祖 神 神 土 川 祖 神 神 十 門 祖 神 祖 上 川 祖 神 祖 上 川 祖 神 祖 上 川 祖 神 祖 生 川 祖 神 祖 生 川 祖 神 祖 が話して近日



ス

塚勘

無期神護所分々地路 大運直行(「第一七人」 七月出版(西声日和海連株式会社 在月出版(西声日和海連株式会社 直上、北海道、地太行 ※日本、北海道、地太行 後日本、北海道、地太行 後日本、北海道、地太行 の教育的を前太 世神教的所

島の種めて多数が南部が二国コイ

音の原理應用の玩具作り方

一年に對一億五千萬哩な今日飛ん

及盾病

大阪商船出机

七月四 日 登 津 丸 七月八 日 小 野 丸 七月八 日 小 野 丸 七月八 日 小 野 丸 大阪南崎株式会社仁川代理市

图 場合点鉛墨出机

行 行 行 (宇國 浙江湖 豐小等國 江蘇江 津野港 丸丸丸 丸丸

部にあり どれ、毒虫の害

が設なく例如いたします。

代單語 野 口 商 會

|金更に平広時期的な数學例清解|| 年度百四丁一、十五年度百四丁三|| 技機発成と共に五野二分八厘の就 ■二機能を採用した注照道では「鉄数を一三年度には九十八、十四一適能見能(就景響:割三分)も二

學をみることしなり、これで入場

然に養見食停車して事たきを得た る少年あり幸い回列車飛移氏か未 から報道して来た下り列車を設路 たづらをして列車の財害を全て折

した数十金田前院組では二日子前 【無処】この郡「部職に組織者へ

が右少年は早くも選事がパレたも一九時から同地小単校々庭で地方翻

東省員は六盛から成ちに関人の型 陰城からも李恵守、単田署長はか

こ同時に仁川潔に引渡した、聖人 | 接資素に製錠を張ったで生揺尾、追踪して引藤へ仁川藩 | 多数来説の列席あり、正午式終了

は忠北将州邑生れ金重要「・一三少

く供願らしいところもあるが、 徳桃國民競技向上の叫ばれてある。項釈教及甚至山原で下腹部にメイト機を問った内閣人男、眩異親雄人事北部州民生れ金重要(『マウ』 「庭」球(俱 榮・部 「(永同)時 【湯津】 既第二十八日十寧将内浦・ナマイトを結びつけて鑑えし、自

のと思ひ込んで逃げ出したので、

におけるボア八丁三の道内初等単一件ひ、現実二十萬

を優秀な成績で京業したが八年二一五一両の不司金額(で廿六回も優別)野一元氏で今年四月大邱維爾県役(り今華五月さで征月金一郎)二国。

江原道の一面二棱制

七年度には完成

府內鄉町公會堂湖、元 七届町遊園地に出來る

大風」坊もや人嬢ち

車の顚覆を圖る

傍で面白さうに見てゐる少年

捕へてみれば少し足りない方

學級も倍加、千三百餘に增設

入學難心餘程緩和

一面温水里地内の京仁線レールにい

東に裏部する方針でもる 原は裏部する方針でもる の主唱で展球機楽部を組織し、一 の主唱で展球機楽部を組織し、一

金旺消防組

日まで五十二回も場別献金を棚間一最高レコー

を時、満州平一引いて大邱盧兵分隊へ送金し、そ

は毎月嫁給の申から登闘づつを差。関防戦金に差田してあたが、今月田し、夏に小路校に來戦してから「氏も大邱常時から毎月十圓づつを

は毎月五十段づつを國際戦命に差

公立商業場役に在動中の中村品

(銀投票場がゐるこの際れたる) 割事も同じく十一年九月大邱師館

- 間別と司じく十一年九月大部道館 | 本十五間村上町正九石川著一郎| | 関連三樂調金隊小男伎の古賀武雄 | 日本での阅抄戦争教室の通り 最高レコートである。又金景郡 る。右の他に二十三日以降二十七の回数五十二回分飲収金受付中の この中村氏も今回で十一回目であ

闘響は慶州郡川北小嶽及の財「盟期間野科を卒業」十一年六月か

を聞く覆る園 | 匿も訳かしたことがなく治察常理 | 公立商業財長の歌館で現在は元山 | 将着加豫【大郎】 統使 | 月泊校入原資時から今半五半出一 | 観金を顕微して込む、更に元大邱 | 観る歌鏡

麗しの愛國訓導

個限を行うこととなり、そのうち、機優に一千尾に近い縁、幅がかと 在は経済一類の見地からコレラ影・夢念碑、教育神方面の演業者は目

島、椒島神合を調査したところ一 ら概念されてゐたものであるがこ てゐた、鰺、師は全部釜山方面か

の程道水産試験給育場山丸が白曜

忠北にも稻熱病

益す蔓延の

被害額一萬四千餘圓

【海州】黄梅道民の食船を臨け

椒島沖に鰺、鯖群

【大田】行商老母の尊い観金……|

クかに・は全統権人独止となった の簡単能介物たる原介類の輸入 び江岸住民に對して一家に輩助 の野型を示し、海上生活、海巡洋 たる安東のコレラ防疫体は一段 レラ思者製生に鑑み浦州の玄鵑 安東】上海、芝罘方面に大量の 魚介類輸入制限

り大喜びで報告に聞いて来たので

法射を施行したが一日からはコレ

滿洲事變以來一月 も缺さす

赤誠綴る青野さん

最も描たしく、被張面積百六町歩 課に達した報告によると罪処罪が

【祭川】霧に江原道整葬首局では

春川郡にも發生

外してゐる。 一日正午まで道堂が 朝が各地に基地し農家は大恐慌を 牽戦官を組織して以來道民の **耐肚の改稱)の神造膏事業は**

宅の下に散職に地類祭を執行

開け近く具體的な打合せ會を開催

江原神社地鎮祭

主祝調楽上、宮地を献ふ、霧を歌、降神の様、献課、寮

分社毎日新報社では去る一日胎を「販賣、廣告等業務全観を指導監督」

天晴れ勇士の母

行商をしては献

用作物を傾付けさせてゐる

負擔を輕减

江原道が管下に指示

さらに補助

金知事主宰、厭に執行

超小連歩し一日午頭九時から

倒變せしめ、また土地によって

一時半頃開城韓衛內保御區に侵入 鎌原(元)に去る六月廿九日午後十 「開城」府內南山町九七一條工会

見する:

荷車で鐵泥

軍に積込み運搬中を韓朋安番所

本年度は更に減分の補助をなすと 率たが、その成績既る良好なので は音牛、概率までも飼育質施して

本った 學校後接會費の

館の職業科に一勝力を述ぎ様に事「原道學統督局では近常名物等學校」像を要した司もあり、これ主義基本報題の創業を登場すべく、見「超越されることになった、卽も五一期に際し入育会として、相當の出生業報題の創業を登場すべく、見「超越されることになった、卽も五一期に際し入育会として、相當の出生業報題の創業を登場していません。 盟め昨年度道費を以て道内公立小「校認行派の一助として投資会を組織物題とともに著座飼育の疑切を」(主として都普通歴史)には、墨 春川 江原道では銃後における 業報題の観賞を啓信すべく、見 畜産教育に 江原道力瘤 に作り従来要校総督に対し援助し一来たお、これがため父兄等の負擔に作り従来要校総督に対し援助し一来たお、これがため父兄等の負擔の販売副初一級し夢校總督の即治助成を隠つて て来た「後投資費」の負債が今回

費を要した向もあり、これは譲越

それはし

水「玄米食に恐れ」といる言葉をよく耳にいたしますが

Ž

-私だちが常食する「精白米」の中には、米飯の

は過重なるは勿論語だしきは入學

は或る程度までは止むを得ない に飲むがないためで、現今でもな

「開城」高月世年會では、本武門一傍の空来で成ツ郷となり、通りか 開城十四ヶ所の學術講習所 献金造成の學藝會 たス歳の少女を誘ひ込んでま

平も木積の大蔵である。この昭数 | 二十四町三百歩その戦 | 萬四千六 | は瀬水瀬大する穆城であるが越麓に被害が相當にあったが本 | 堀川郡が二町歩で三百韻。会計官、会被歌あるものと見られなは遠歌 |務州||一昨年忠北澄内に稽勢義||『四、清州郡が三町步で百二十國||百二十國に達してゐるが、他郡| 開催するとになった、プログラム は這つて酸表するが、見重制、遊 城支局後援の下に來る廿三日午後 す名にわたる第一回聯合學語音を │た男がある。この極嘆は大和町二十名にわたる第一回聯合學語音を │ 丁四ケ所の學術講習所男女別兒四 に避見され十五日の拘留に處され ハ時から同青年食館大器堂で府内」さに危機一髪の皮を奉ひ春川製具 で邑内の話題を版はしてゐる 同町金用壁…何れら假字…の長女 丁目無職金生型(ご・)相手の少女は 五公園を派遣京城市大醫學講習會に「佐川」

銃後報閥委員會

病害四百町歩に亘る く、春川郡内宍北、泉、新北、北 を選擇し全収入金は関聯献金する酸、唱歌勝等一般に興味あるもの

- | 「は長川部の十三町三反歩でニギューを骨配したがこの第あって開もないの発行として苗を発説」が換っせ 金額にして一英二千両に及び、次一り易い稲勢病の象別欲に努め各種「金輪派を遊見した、たほ道ではこ番も実だしく、秘書価群百六両走」今年の観慮的た私候に建み物に起しば面では早くも全計四百町歩に官

#B、隆善、模城、平島の公園五

列程に厳峻な機場式を勢け

を下し日の出と共に局員一回の意

機塔が竣工したので一日の選回日 便局では嫌でから建設中の機能機器

から然もそれに起因する繁華上の映解を是正するが近を探實行は容易でありません。に作料意を続けな

っことは極めて容易であり

この目的にエピオス錠

~ 旺んに愛用されて居ります。

米食に還れ」と言つても

美味しい消化の良

や慢性の胃腸病に移行することになるのです。しかし……

こ、それが血液中に入り込み神經を刺乾して氣分を重苦し 便秘に傾き、食物の残渣が腐敗酸酔してそれから毒素を生 分泌が減り食慾が致へます。大で脳の蟷螂運動も地毯して日夜 合體が不足すると 酸になって胃液の

- 昂じては手足にしびれ、ひくみを覚え、脚類

へしたり

ちの體内にヴィタミン

- 先づ胃の酸含が不断

らず~~にわれ~~の體位を低下しつゝあるからです。など含まれて居らず、そのため種々の繁養障害を起し、知 やうな食物を完全に築養化するために必要なる複合體が発

ンペンの親方 晴れの初代仁川府計和課長

上田さん就任の詩

〜――ヱビオス錠は大変から奏酒を醸造する際、その中に天然に仕れてもので―――最も強力な B 絵画であり、然も刷産的に出来をする要なヴィクミンB 複合體を醸造工程を利用して酵母に集

意思主催の下による仕七日から -日間回部門で開催中の皆學語門

仁川公設運動場 避防難誘につとめた春川金組朝田 響はまた/一日子後一時から 概に自ら乗り出して各種遺派庭が

七月六日午後四時

活改善、貯蓄者最宜等をなし統治 員七丁餘名の製合に臨っ後四十分 温度管理器における要替各川支部

婦人の自覚を促した

白靈痴漢の戯れ

【番川】昔で鉄線院造運動の第一 廿九日の眞夕郡間、往来航駅に路、鉄した常識は、敷からも餌を即信婦人の自復しを促す。【春川】白歌海瀬の墓敷・・・・・まるの人ぽ瀬見共に阻道が悪、喉に関白歌角瀬の墓れ。 海浜に壊滅したと田及誠氏は自頭 会議を獨立せしめ一日指初代社会 生きと同じ、 「上の一般など解決し得ご乱」 は上田良禄氏」 【仁川】今回の仁川府の機構改革

「私はルンペンの表方ですとこと ,されて ある人物である。同氏 一葉は耐角して見るべきものがあり 製力を付たことは府の細民に て基だ字編なことで今後の社会が ってあるが、遺情主義の氏の如う 邑面吏員の

> にヱビオス錠を連用いたしませう。 體力の低下を防止するため食後々々 を生じて胃腸病や脚氣にかくつたり

慰問發用:

1000年—一個大小線 (五千銭) もあります。

日米食を顧ける限り、

榮養上の缺陷

昨め現在東风に對しても、適宜率 展に闘勇せしめてゐるが行政の第一級に盛り出し 費にるべきを主戦に江泉道でし 色面職員には物心ともに優良な [春川] 四村指導の前線機関た 平来地方更員養成所を登り 無吏員の基質の瞬治・前上を開 素質を向上

日爆男助かる 謎の如き遺書一 こで次の通り重要があり職性の果 きなし民衆の信領海かつた、め県職士本出盟権人夫婦督石川森男二 基礎的宗教に乏しく・盲目的指導 男は本競北郡道釧路春球、潜港派 摘ぶことになった。これで、総本様で収調べたところによると自場 過ぎ中歇更具の遊成により努力をたが生命はが戦的に取りとめる流 聞き中歇更具の遊成により努力を 果生命報を動かたもなく吹飛ばし、万東兵衆成所で色面東京総務会に構造込み、郷金子食の語・習を施す要ありとし、米乙九月に選手とあるは誤り、に最高りの優、時が表布東国に集しても、第二月

脚徐されてゐる との信用の意図を充されるもの

あおなでと 海刺

宿題には除り重きを置かす も百十一件でその中で投入工作。 【吉州】昨年中郡内に起つた森林 9 まつた、**適電する機能と添わた。**大つた、**適電する機能と応じ、一個(主義**二回)▲フォッタス駅大覧の人と参加を発してして一個(主義二回)▲フォッタス駅大覧の人と参加を発している。 (七月)一日上の三日間に透過され、ある機能となる。 (七月)一日上の三日間に返過され、ある機能となった。 様に多大の御送器を興へるであー時非常時の折柄自分の行徒が皆

學問より先づ健康

は

招

度州だより

を發した。即ち従来夏冬」るはずである。

三陟郡の報國貯蓄



半打凾入包 (五十錢見當) 三個凾入包

(一回見當)

(二個見當)一打國入包

丸見

据音乐京七一〇 学品世纪二二二十七

C

3

0

去

n

が

尚

高まりゆく民衆の反抗 将援助の旨意は極東戰爭の準備

フ大將の手記

確信するに至ったからる性質を失って來たといるとを



嵐い赤たれか暴

次京配話】蘇陽邦に使ける影響には粛清工作のため身通の影響

『京日』をもつて來ました

和信

業が信

水

宗已经还

に一一一一

の図の分

参園より御調進致します

商品等暨坞(一階)

整治 本電

周年の催し

新菱寶 山建ピアノ 平臺30 號

貸家(維持七十年) 場所。元町二丁目 加考人口 京城至子株式合业

四大門、同壁在電光(3)三三四〇指では大門、同壁在電光(3)四四四世帯では大門、同壁在電光(3)四四四世帯では大きにより、日本の一部では大きにより、日本の一部では大きにより、日本の一部では大きにより、日本の一部では大きにより、日本の一部では、日本の一には、日本

小賣に多年經驗有り 師招勢に題す

臨海保養所

オルガン金三十九圓よりピアノ金四百卅五圓より

は、第一条で一名採用します。 のよる方。所内保証人要は認識験 のよる方。所内保証人要は認識験 不断二丁目 のよる方。所内保証人要は認識験 を削持を御本店のこと。

國民精神總動員は

管来減ぬ切たし」 一員、森巣神希認の方は午

京城府資金町一ノ二〇六

音樂から

野本命 八百七指五萬國

+

カタログ連呈

H

東城平町一丁目東城平町一丁目 (各地に行約所あり)

特别泰拉

防空演習第四夜朝鮮神宮に

斷乎、馬禮を廢せよ

◇┈ニ橋警務局長全鮮へ示達

みせて同九時五一一日夜折構の難火幣館の間に

まだ「地能版内にあるのですから、とてが、下飛の原因である研究。 京楽や高いである研究。 京楽や高いである研究。 京楽や高いと呼ばれば、

柳でも、とても概認が皇く、きたこれで柳でも、とても概認が皇から、象無は勿難、永い則の議例の無職を斡儺し、城の上に器のタマレを総のの無職を対撃し、城家と僻職総とな戦隊 のが似からの恢復です。 て取録となります。だから下痢は恐ろくてゐると神々繁復せず、至身小次郷で何度も下郷をかけたり、そ愛物では …しかし顔安心下さい。

、あたり、 の新胃腸薬ど あたり、蕁麻疹」すぐ性慢性腸カタルには

reg

振変元 友 田 合 済 會 山 東京市日本福祉大町・一九三人



は恐ろしい



坂井耳鼻咽喉科醫院 本町一丁目入口 醫導士 板

聖法 湳

披護

部 畫の 優秀連絡船 **編井** B 支 廳 織灣春川支廳 織安州支廳 川邑原儀町六八帯地李で日左ノ者理事ニ就任定の場合要更明和信念 髓原州支廳 婦産・ 人・ 科科 With the factor of the fed and a Market Mark **所胜抗密** 內科一般特二 豊富なお湯和洋の設備 が、泉、郷本 田病院 ・ 京城府黄金町三丁目水栗町通り 海と山の眺め の様皆 入院隨意 ひ揃品逸 賣小却 院長の東京城永県町 る米系 醫學博士二宮亮古 族內部 海雲台溫泉 醫學博士 **骨皺、血腰、諸病** 呼吸器、心臓、12光彩 松富 閣(釜山郊外)山 電本二〇一番 一番町 配話本局(2)特於用二八八四番 愈 あるところ 堊 京城本町二・電本七二九番 夕カの ķ 高 し價 P is 古閣 仁 **塲造釀油醬杉高**

+